



始業式の話から

美瑛町立美沢小学校 校長 温泉 敏

2学期が始まりました。夏の暑さはまだ続いています。でも、このたよりが皆さんのお手元に届くころには虫の声が聞こえるようになっていくかもしれませんね。

この夏、仕事で関西に行きました。「百聞は一見にしかず」ではありませんが、宿泊のホテルでは蛇口から出る水がお湯でした。「水」の蛇口をひねって「熱っ!」。気温36度の中での出張でした。

始業式に2つのことを話しました。1つは「命について」。もう1つは「やり直し」についてです。

命については、夏休み中に「命に関すること」でテレビ等で見たり、知ったりしたことを6年生に聞いてみました。子どもたちからは交通事故等の話が出ました。

私は、8月6日、9日の原爆のことや15日の終戦、知床の観光船の事故、世界情勢等について簡単に触れました。

「あまりに簡単に命が奪われ命が軽くみられるように感じるけど、命の重さ、大切さは今も昔も変わらないし、何よりも大事にしてほしい」ということを話しました。この原稿を作成している最中にもテレビでは母娘が刺された事件が報道されました。いったい、いつからこんな事件が頻繁に起きるようになったのでしょうか。子どもが親を、親が子どもを・・・、こんなことがいつまで続くのでしょうか。

もう1つの「やり直し」は1学期も話をしています。「何かに取り組んで、挑戦してうまくいかなかったとしてもそれはダメなことでもなんでもないこと。うまくいっても、いかなかったとしても自分で一度取り組んできたことを振り返って、次どうするかを考えることが大切。うまくいかなかったら『やり直し』をすればいい。あなたたちの周りの大人、先生も、父さん、母さんも、隣のおじさん、おばさんもそうやって大人になってきた。」ということをお話しました。

近年、といってもかなり前になりますが、なんとなく「うまくいかないといけない」というような風潮があるように感じていたのはわたしだけでしょうか。もし、そうだとしたら、そこに安心な場所はあるのかなと思います。「安心・安全」な居場所があればこそ「やり直し」もできるのだと思っています。

学校が、教室が、そして家庭・地域が子どもにとって「安心・安全」な場所になるよう子どもたちを取り巻く大人は、その環境を作っていかなければならないのだと思います。

最近「Well-being (ウェルビーイング)」という言葉が目に入るようになりました。これは結構昔からある言葉ですが、最近は「良好さ」「持続可能な幸福」といった意味で使われています。家庭・学校・地域が「ウェルビーイング」になるようお互いが当事者意識をもって子どもたちの環境を作っていけたらと思います。

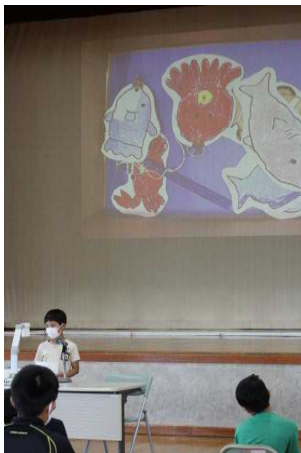
2学期も様々な行事が行われます。保護者・地域の皆様には今後もお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

自由研究発表会

～いい作品ができました～

夏休みが明けて19日（金）に自由研究発表会が行われました。16名がそれぞれ夏休み中に取り組んだことを全校児童の前で発表しました。また、多くの保護者の方にも参加いただきました。

各児童と作品については（発表名）右の表をご覧ください。



発表は実物投影機を使って工作等を体育館ステージの壁に映し出したり、クロムブックで作ったまとめを、プロジェクターを使って画面を映し出したりしながら行いました。

クロムブックはロイロノートを活用しています。

一昔であれば、模造紙にまとめたものを使っての発表が多かったように思いますが、一人一台端末を利用した授業にも取り組んでいるので、クロムブックを使っての発表はなんなく取り組むことができるのでしょう。

【作品名と作者】

- 「さかなつり」
- 「そうま きゅーぶ」
- 「チップのアスレチック」
- 「ふきとべ わごむ」
- 「オセロ」
- 「ゴールのわからない迷路」
- 「野球しようよ！」
- 「ネコの種類」
- 「犬の種類」
- 「美瑛町の魚について」
- 「指紋について」
- 「紙の折り方と強さについて」
- 「手相について」
- 「ガリガリ君について」
- 「オゾン層について」
- 「夢について」



そうま きゅーぶ



さかなつり



ゴールのわからない迷路



オセロ



ふきとべ わごむ



野球しようよ

実験結果①					
はがきの折り方と強さ	一回目	二回目	三回目	平均	順位
一回目	533g	590g	591g	571g	6
二回目	2324g	1207g	2606g	2046g	3
三回目	2382g	1744g	1884g	2037g	4
折り方	四角形	3207g	2277g	3157g	2
	三角形	1932g	1080g	1549g	5
	円形	5873g	4685g	4891g	1



チップのアスレチック

高学年は自分で課題を設定し、調べてまとめたものを発表しています。実際に実験をした結果も交えての発表もあり、高学年らしさを感じさせてくれました。調べ学習で必要な出典を記載しているところもよかったですし、美瑛町やアイスなど身近なところから題材を選んだこともいいなあ、と試してみたいです。

さて、こうやって発表を聞いていると冬休み後の自由研究発表会が今から楽しみです。きっとさらに工夫した作品、興味関心のある課題をより深く調べた作品の発表があるのだらうと思います。

美沢小の12人

今回は毎日おいしい給食を作ってくださる藤林さんです。

毎日、献立を考えることは結構大変なことですよね。給食は栄養価はもちろん様々なことを考えながら1か月の献立を考え、大人数分の食事をつくるのだと思います。想像しただけで大変さがわかりますね。

さて、藤林さんは閉校した美田小学校の卒業生だそうです。小さいときから野山をかけまわっていたようで、昆虫も苦手ではないとのこと。いいですねえ。



とにかく、シャキシャキと働く藤林さん。子どものころの元気な姿そのままなのでしょう。

個人的な話ですが、私の記憶では今年まで給食を小学校6年間、教員生活36年間で残したことは小学校1年生の時の1回きり。この時は覚えていません。担任の先生から、「おだってたくさんおかわりするからです。」と叱られました。

美瑛の給食はおいしいです。前任校も美沢小も自校給食でありがたくいただいています。

本当は「出されたものはきちんと食べること(アレルギー等がないかぎり)」と話したいぐらいです。

いつもおいしい給食ありがとうございます。



9月の行事予定

日	曜	行事予定
1	木	研修日
2	金	特別課 授業公開日・秋の個別懇談会 ALT
3	土	
4	日	
5	月	陶芸教室
6	火	避難訓練
7	水	クラブ ALT
8	木	教育実習 交通安全キャンペーン 学校運営協議会
9	金	ALT 特別支援交流学習(高学年)
10	土	
11	日	
12	月	美沢神社祭(午前授業) ふるさと学習(6年)
13	火	ふるさと学習(4年)
14	水	委員会 ALT 児童朝会
15	木	交通安全キャンペーン予備日 研修日 保育所来校日
16	金	マラソン記録会 ALT
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	
21	水	ALT
22	木	マラソン記録会予備日 研修日
23	金	秋分の日 センチュリーライド
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	ふるさと学習(5年)
28	水	クラブ ALT 特別支援交流学習(1~年)
29	木	
30	金	ALT

《給食よもやま話》

給食の思い出は年代で随分違ってきますね。50歳代はクジラの竜田揚げでしょうか。40代だと冷凍ミカン。世代をこえて人気があるのは「揚げパン」と「ミルメーク」のようです。ミルメークはコーヒー味はもちろんですが、イチゴ、バナナ、メロン、抹茶味とあるそうです。

みなさんは給食にはどんな思い出がありますか？

【芸術鑑賞教室がありました】



25日(木)、3年ぶりに「芸術鑑賞教室」が開かれました。演奏グループは「アステリズム」です。5人(ピアノ・バイオリン・マリンバ・ファゴット・パーカッション)による演奏や楽器紹介がありました。

パーカッションではカホンという箱型の楽器を使ったり、マリンバはマレット(たたき棒)を変えて音色の違いを聞かせたりそれぞれの楽器の特徴を話したり、参加した学校の校歌を演奏してくれたりしました。

子どもたちも知っている曲が演奏され、楽しかったのではないかと思います。演奏を直接聞くことができるよい機会だったと思います。

【保育所来校～読み聞かせ】

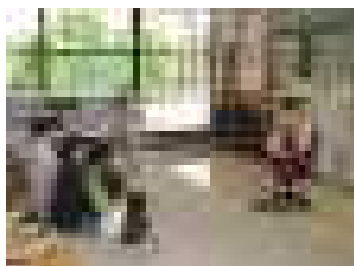
25日に保育所の子どもたちが来校しました。

1学期にできなかった読み聞かせを行いました。

今年度から町立図書館の渡辺さんに来ていただいていますので、渡辺さんと校長、教頭の3人での読み聞かせとなりました。

保小(保育所と小学校)の接続がよく行われるようになったのは布施校長の時からと記憶しています。

今後も継続した取組となるよう努めていきたいと思ひますし、保育所との連携がスムーズにできるようにしていきたいと思ひます。



【PTA研修会】



自由研究発表会後にPTA研修会を行いました。

今回は「へき地

・複式・小規模校 その教育の未来」と題して校長が講話をしました。

小規模校のよさ、可能性や他校の取組、今後の教育との関わりについて話をしました。

児童数が減少する中で、今後どのように展開していくのかを考えるきっかけとなれば幸いです。

【ふるさと学習(3年生)】



美瑛町は3年生以上が各学年で「ふるさと学習」を行っています。「ふるさと学習」は自分の住んでいる地域のよさを知り、愛着や誇りをもつことができるように取り組んでいる学習です。

3年生は「不動の滝」に行き、ザリガニ取りをしました。時期がずれてしまったので水が冷たかったようですが、楽しく活動できたようです。

《ちょっと長いコラム ～全校朝会から～》

全校朝会では「命」に関わる話をしています。今回は漢字ができる前の絵をもとに話をしました。「命」のもとの絵は左に示しました。これは、左側が祝詞を入れるいれものです。右側が笠をかぶり、ひざまずいて祈っている人を表しています。



「命」を「めい」と読むと「神様からのお告げ」の意味となり、「いのち」と読むと「神様からの授かりもの」の意味になるそうです。

「命をさずかる」という言葉がありますが、まさにその通りですね。また、科学が発達し、DNAが解析されても生命の神秘は変わらないでしょう。